



中野区立緑野中学校 学校便り

# 探求・創造・共生

令和 4年1月25日(火) 発行 第9号

## 受験は団体戦

校長 齊藤 久

明日は都立高校の推薦受検です。昇降口の3年生の下駄箱の上に大きな合格祈願のお守りが張り出されました。また放課後の自習室の開放が始まりました。

中学校では「**受験は団体戦**」という言葉が遣われます。進路は生徒自身が自分の将来を切り拓いていく取り組みですが、受験は中学生にとって不安な気持ちを長期間抱えることになります。家族の支えはもちろんのこと、クラスの生徒が互いを理解し合い、励まし合う温かな雰囲気が醸成されることは不安感の解消に繋がります。



私が若い頃3年生の担任をしていた時のお話です。クラスの中で早くに高校進学を決めた2人がいました。1人は「やっと受験勉強から解放された。あとは卒業だけだ。もう勉強する気がしないなあ。」と言いました。もう一人は「俺は勉強を続けるよ。合格できたのはクラスの皆が励ましてくれたお陰があるし、先に高校が決まった俺たちが急に勉強しないようになったらこれから受験する人達の雰囲気を壊すことになるだろ、そもそも高校は勉強する場所だよ。」その後**2人はクラスの日直日誌にこれから受験する生徒の名前を記入し励ましの言葉を書いてくれました**。担任の私は卒業間近になってこのエピソードを聞かされました。今年もコロナ禍の受験となります。3年生全員が進路の目標を達成できることを心から祈ります。

## 保護者アンケートのご協力ありがとうございます

最終ページに保護者アンケートの集計結果を掲載いたしました。ご多用の中、アンケートのご協力をいただき感謝申し上げます。(回収率90%)

### (1) 肯定的A Bの合計で高い評価

NO1「お子様は充実した学校生活を送っている。」	ABの合計98%	(昨年度94%)
NO4「生徒に学習の基礎基本を身につけさせている。」	ABの合計94%	(昨年度80%)
NO11「生徒に社会のルールを守る態度を育てている。」	ABの合計92%	(昨年度86%)
NO15「学校便りやHP等で学校の様子を発信している。」	ABの合計95%	(昨年度91%)
NO19「来校時や電話対応の際は親切丁寧に対応している。」	ABの合計98%	(昨年度97%)

### (2) 課題A Bの合計で低い評価

NO8「環境問題にかかわる教育活動を行っている。」	ABの合計71%	(昨年度54%)
NO13「保護者地域の意見を受け止め学校改善にあたる。」	ABの合計76%	(昨年度65%)
NO21「特別支援教育の説明を行っている。」	ABの合計65%	(昨年度42%)
NO27「オープンキャンパスや乗り入れ指導で授業改善に努めている。」	ABの合計63%	(昨年度40%)
NO28「保幼小中連携のねらいを説明している。」	ABの合計60%	(昨年度51%)

## ゴールデンしゃもじ賞の取組

12月13日～17日、保健委員会が企画した「ゴールデンしゃもじ賞」に各クラスが取り組みました。

この企画はコロナ禍にあっても、楽しく協力し合って給食を摂ることを目的に行われました。

優勝を目指して協力し合った結果、どのクラスもゆっくり給食を食べる時間を確保することができました。

採点項目の「ハンカチチェック」は、一人一人の点数が影響してくるため、クラスで団結して声かけも行い、ハンカチ全員持参を達成したクラスも多くありました。

取り組み期間は終わりましたが、ハンカチ持参や素早い給食準備が定着していくことを願っています。



「クラス一丸となって給食の時間を短時間で衛生的に行い、食事時間をしっかりと確保したことを讃え、ここに賞します。」



## 第一学年 英語スピーチ発表「私の好きな場所」

1月15日（土）土曜授業公開日に行われた英語スピーチの会では、代表者一人一人が堂々と発表することが出来ました。自分のお気に入りの場所について、熱く語った個性あふれるスピーチばかりでした。

校長講評では英語を交えたものでした。また進路に関わる話や、2月に予定されているTGG（英語校外学習）への期待などがありました。

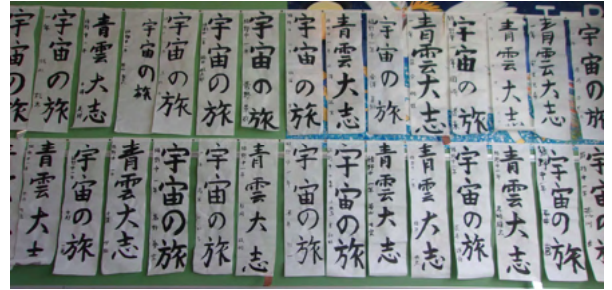
保護者の方々にも30人ほど参観いただきました。





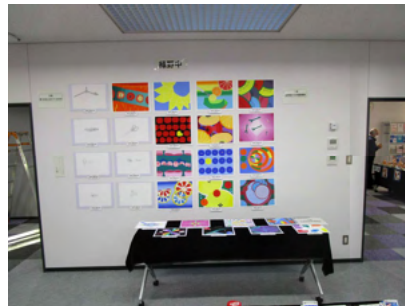
## 書き初め展

冬休みの課題の書き初め作品を各教室に展示しました。年の初めに気持ちを込めて書いた作品です。国語科の教員で審査をして、金賞・銀賞・銅賞を決定しました。金賞4作品は学校代表として中野区の書き初めコンクールに出品されました。



## 中野区中学校連合作品展

次の通りに中野区中学校連合作品展が「みらいステップなかの」10階を会場として開催されました。中野区立中学校9校の代表作品が展示されました。本校から展示されたのは、美術、技術・家庭、書写の作品です。



美術科



家庭科



技術科

書写



## 令和3年度 学校教育に関する保護者アンケート 集計結果

1. お子様は、充実した学校生活を送っている。
2. 学校は、特色ある教育活動を推進している。
3. 学校は、一人ひとりの生徒のよさや可能性を伸ばす教育活動を行っている。
4. 学校は、生徒に学習内容の基礎・基本を身に付けさせている。
5. 学校は、生徒の関心や学習意欲を引き出す授業の工夫をしている。
6. 学校は、生徒に人と関わったり自分の考えを伝えたりする力を育てている。
7. 学校は、健康づくり、体力づくりを進めている。
8. 学校は、環境問題にかかわる教育活動を行っている。
9. 学校は、思いやりや優しい心を育てている。
10. 学校は、生徒の自他の生命を大切に育てている。
11. 学校は、生徒に社会のルールを守る態度を育てている。
12. 学校は、教育目標や経営方針を保護者や地域にわかりやすく伝えている。
13. 学校は、保護者や地域の方の意見や要望を受け止め、学校改善に生かそうとしている。
14. 学校は、地域・保護者と協力しながら子どもを教育している。
15. 学校は、学校公開の機会や学校だより、ホームページなどで、学校の様子を地域や保護者に知らせるなど、開かれた学校づくりに努めている。
16. 学校は、子どもや保護者の悩みや相談に応じている。
17. 学校は、子どもの安全を守るための取組を行っている。  
※安全には、防災・防犯だけでなく、いじめや不登校も含まれます。
18. 学校は、熱意をもって指導に取り組んでいる。
19. 教職員は、来校時や電話などの際には、親切・丁寧に対応している。
20. 学校は、一人ひとりの生徒の学習成果や生活の様子をわかりやすく伝えている。
21. 学校は、特別支援教育や発達障害等に関して保護者への説明をおこなっている。
22. 学校は、学校施設の整備や校内環境の美化に努めている。
23. 学校は、生徒に将来に向けての生き方を考えさせ、計画的な進路指導を行っている。
24. 学校は、部活動が充実するように努めている。
25. 学校は土曜授業の実施方法を工夫するなどして、教育内容の充実に努めている。
26. 学校は、オープンキャンパスや乗り入れ指導等を通して、生徒に中学生になった自覚をもたせたり、自己有用感を高めさせたりしている。
27. 学校は、オープンキャンパスや乗り入れ指導等を通して、授業改善に努め、生徒の学力向上、体力向上、心の教育の充実に図っている。
28. 学校は、保幼小中連携教育のねらいや様子を、保護者に分かりやすく伝えている。
29. 学校は、幼稚園・保育園・小学校との接続や連携を大切に教育を視点

